

教職実践演習

履修カルテ操作マニュアル（学生用）

UNIVERSAL PASSPORT RX

大妻女子大学
資格支援・学事グループ

「履修カルテ」とは

- 『教職実践演習』の円滑かつ効果的な履修を行うために、教職課程を有する大学では「履修カルテ」を作成して、学生の教職課程の履修履歴を把握し、指導に当たることになっています。
- 大妻女子大学では、UNIVERSAL PASSPORT RX内プロダクト「履修カルテ」を利用し、「教職に関する科目（選択科目を除く）」について、1年次後期から4年次前期までの履修状況を「履修カルテ」に記録し、4年次後期開講の『教職実践演習』での指導に反映します。（実際に使用を開始するのは2年次前期からとなります）
- 教職課程履修者は、毎学期ごとに「教職に関する科目」の履修を通じて、教員として最小限必要な資質能力についての自己評価を「履修カルテ」に入力します。

「履修カルテ」機能を利用する



- ① UNIVERSAL PASSPORT RX にログイン
- ② タブメニューの「資格登録」をクリック
- ③ 「履修カルテ登録」をクリック

履修カルテ 入力時の注意事項（共通）

入力を保存するときは「**一時保存**」
すべての入力が完了したとき* は、ページ下部にある「**確定**」を
必ずクリックする

* 「すべての入力が完了したとき」とは、各学年の学期末までのすべての入力を終えたときを指します



1. 「確定」「一時保存」をクリックしないで履修カルテ以外のページに移動すると、入力した内容はすべて消去されますので途中経過を保存したい場合は、必ず「一時保存」をクリックして保存してください
2. 「確定」をクリックすると、「提出終了」となります
3. 「提出終了」後も履修カルテを修正することは可能です
4. 「提出終了」後に「一時保存」をクリックすると、「提出受付中」にもどります
5. 追記・修正後、一時保存したい場合は「一時保存」、すべての入力が終わったら「確定」をクリックしてください

履修カルテ 入力時の注意事項（共通）

各学年末（3月下旬）までに、すべての項目を入力し、「確定」をクリックして「提出終了」となるようにしてください

*年度の途中で「確定」を押しても、「一時保存」をクリックすることで「提出受付中」にもどります



履修カルテを作成する

履修カルテの作成は、大きく2つの区分に分かれています。

- ①【基本情報】
- ②【自己評価】

この区分は、それぞれのタブをクリックすることで切り替えることができます。

The screenshot shows the '履修カルテ登録' (Course Registration) screen. At the top, there is a black button labeled '提出受付中' (Under Review). Below it, there are two tabs: '基本情報' (Basic Information) and '自己評価' (Self-Evaluation). The '基本情報' tab is currently selected. Underneath the tabs, there is a section titled '目標設定' (Target Setting) with a dropdown arrow. Below this, there is a table with a header '対象年度' (Target Year) and an empty input field.

【基本情報】と【自己評価】

履修カルテ登録

提出受付中

基本情報

自己評価

← タブをクリックしてメニューを切り替える

【基本情報】で行うこと

- ①教職課程を履修するうえでの目標を設定する
- ②教職関連科目の学修を振り返る
- ③学外活動について記録する

【自己評価】で行うこと

- ④1年間の自己評価を行う
- ⑤教職を目指す上での課題・対策を検討し記録する

履修カルテ機能を使って行うこと

①【基本情報】教職課程を履修するうえでの目標を設定する

【2・3・4年次前期開始時】

教職課程を履修するうえでの目標を各学年（年度）ごとに入力する。

各年度の初めに、当年度（2023年度であれば2023年度）の欄に目標を入力します。

【4年次教育実習終了時】

教育実習を振り返りながら、教職課程の今後の履修についての目標を入力する

履修カルテ登録

提出受付中

基本情報 自己評価

目標設定

対象年度	学修や卒業後の目標
2019年度	
2020年度	
2021年度	
2022年度	

履修カルテ機能を使って行うこと

②【基本情報】教職関連科目の学修を振り返る

【資格関連科目 修得状況】

指定された必修科目

（「教育の基礎的理解に関する科目」等）

について、学修を振り返り、
コメントを入力する。

指定科目は別紙「履修カルテ対象科目」のとおりです。
（全角100字以内）

入力時期

前期：9月前期成績確定後～

後期：3月後期成績確定後～

資格関連科目 修得状況

資格 中学校教諭1種免許状[家庭] **注意※**

科目	単位数	修得年度学期	担当教員	評価	学修の振り返り
教科及び教科の指導法に関する科目					
家庭経営学（家族関係学及び家庭経営学を含む。）					
家庭経営学概論（含家庭経営学）	2.0	2021年度前期	佐野 満子		
家族関係論	2.0	2020年度前期	小澤 千穂子		
被服学（被服製作実習を含む。）					

※異なる資格用科目分類に同じ資格用科目が存在する場合は一番上の科目のみ「学修の振り返り」を入力できます。

注意※

履修している課程を選んで振り返りを行ってください。

中学校・高等学校の課程を履修している学生は、「中学校」を選択して評価を行ってください。高等学校分は入力する必要はありません。

②【基本情報】教職関連科目の学修を振り返る
入力時の注意

資格

中学校教諭1種免許状[家庭]

←自分が履修している課程を選択する

課程を選択すると、教職課程で開講されているすべての科目が表示されますが、振り返りを行うのは、
大学が指定した科目のみです。指定科目のみ、入力を行ってください。

指定科目は別紙「履修カルテ対象科目」のとおりです。

中学校と高等学校の課程を同時履修している場合、必ず「**中学校教諭1種免許状**」を選択してください。

食物学科食物学専攻で**中高と栄養教諭2種課程を同時履修**している、または児童学科児童学専攻で**幼稚園と
保育士を同時履修**している場合は、以下のとおりとなります。

- ・食物学科食物学専攻 **中学校と栄養教諭2種を入力する**
- ・児童学科児童学専攻 **幼稚園と保育士を入力する**

履修カルテ機能を使って行うこと

③【基本情報】学外活動について記録する

【学外活動に関する記録】

学校ボランティア等の教職に関連した学外活動を行っている場合は、活動状況を記録する。

入力する際は、「行追加」をクリックすると「活動期間」「活動内容」の入力項目が開きます。

該当する内容（ボランティア活動等、記録すべき内容）がない場合は、入力する必要はありません。

履修カルテ機能を使って行うこと

④【自己評価】1年間の自己評価を行う

【必要な資質能力についての自己評価】

各学年の後期の授業終了後、1年間の教職課程の履修を振り返り、各項目ごとに5段階で自己評価を行う。

5段階評価はプルダウンで評価を選ぶ。

- 5：目標を大幅に上回った
- 4：目標を上回った
- 3：目標通り
- 2：目標を下回った
- 1：目標を大幅に下回った

評価分類	評価項目	指標	2019年度	2020年度
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。		
	教職の理念・教育史・思想の理解	教職の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。		
子どもについての理解	学校教育の社会的・制度的・経済的理論	学校教育の社会的・制度的・経済的理論・知識を習得していますか。		
	心理・発達論的子ども理解	子ども理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。		
	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得していますか。		
	子どもの状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解していますか。		

注意※

履修している課程を選んで自己評価を行ってください。

中学校・高等学校の課程を履修している学生は、「中学校」を選択して評価を行ってください。高等学校分は自己評価を行う必要はありません。

④【自己評価】1年間の自己評価を行う 入力時の注意

資格

中学校教諭1種免許状[家庭]

←自分が履修している課程を選択する

課程を選択すると、それぞれの課程で設定された「評価分類」「評価項目」「指標」が表示されます。表示された内容をよく読んで、自己評価を行ってください。

中学校と高等学校の課程を同時履修している場合、必ず「**中学校教諭1種免許状**」を選択してください。高等学校の自己評価を行う必要はありません。

なお、食物学科食物学専攻で**中高と栄養教諭2種課程を同時履修**している、または児童学科児童学専攻で**幼稚園と保育士を同時履修**している場合は、以下のとおりとなります。

- ・食物学科食物学専攻 **中学校と栄養教諭2種の自己評価を行う**
- ・児童学科児童学専攻 **幼稚園と保育士の自己評価を行う**

履修カルテ機能を使って行うこと

⑤【自己評価】教職を目指す上での課題・対策を検討する

【教職を目指す上での課題・対策】

1. 各学年の後期の授業終了後に1年間の教職課程の履修を振り返り、教職を目指す上での課題等を入力する
2. 教育実習終了時に、教育実習を振り返り、教職を目指す上での課題等を入力する。

入力する年度については、目標設定と同じ年度になります。

▼ 教職を目指す上での課題・対策	
対象年度	教職を目指す上での課題・対策
2019年度	
2020年度	
2021年度	
2022年度	